

議長選挙に係る所信表明

氏名 新田 茂美

皆さんおはようございます。廿日市市議会議員 4 期目の新田茂美であります。廿日市市議会議長選挙にあたり所信表明を行います。

地方自治体では皆さんもご存じのように、選挙で選ばれた首長と議員で構成する二元代表制を執っています。そして議会メンバーである議員の役目は、廿日市市議会基本条例に記された通りであり、行政側と対等であることを念頭に、程よい距離感と緊張感を保ちながらバランスを取り、立法機能及び事務執行の監視機能を併せ持つ議事機関として働くことです。執行部とは対立をするのではなく、相互に歩み寄りながら自治運営をしていく責任を果たさなくてはなりません。

そのためには、公平性、公正性及び透明性を確保し、市民に信頼される議会を目指すこと。市民の多様な意見をもとに、政策立案及び政策提案に努めること。開かれた議会として、情報公開に取り組み、市民に対して十分な説明をしていくこと。市長等執行機関をしっかり監視し、審査、評価することなどです。

これらのことは議員になるうえで、皆さん誰もが自覚をされていることですが、経験上、最初からすべてが出来るものではありません。一番大切なことは、市民に最も身近な議員として選ばれ、市民に寄り添う代表であることを忘れてはいけないと思います。

日々市民の負託にこたえるためには、自らの資質を高める
不断の研さんに努めると共に、フットワーク軽く市民の皆様の
声を聴く傾聴力を養わなくてははいけません。市民の思いを
的確に把握して、議員の権利である一般質問や政策提言を行
ってこそ、市民サービス、福祉の向上に反映できるものであ
ると考えております。

執行部は廿日市市民、廿日市市のために、少子高齢化のよ
うな普遍的な課題から物価高騰対策などの日々変化していく
社会情勢に適応した施策に取り組んでいます。我々議員も長
期、中期、短期とそれぞれ違いますが、しっかり審議をし、
タイミングよくスピード感をもって対応していく必要があります。
議会が言論の場であると共に合議制機関であることを
認識して、それぞれの議員の考え、意見を共有するために、
しっかりと議員間での自由な討議を進んで行う姿勢が大事に
なってきます。

議員個々の姿勢は言うまでもありませんが、それが出
来る議会の環境、雰囲気づくりが重要と考えます。決め
られたことは遵守し、良い通例は尊重しつつ、改善する
ものはその時のメンバーでしっかりと意見交換をして議
論し、随時適応した議会づくりをしていく必要があります。

議長の役目は、議会を円滑に進め、議場の秩序を保ち、
議事の整理や事務処理を行うこと。また、市議会を代表
して会議に出席し、他の機関や自治体と協議や情報交換

をしたりして良好な関係を保つ役割も大切なことと考えます。

本市議会は会派制を執っております。私は、議員や会派間の意見を聞き調整をすると共に、議員の権利を損なうことのない様、議員皆さんの声をしっかりと聴く準備があります。また重要な議案、施策については執行部へ説明をする機会を求め、議員の皆さんが審議、評価、質疑ができるように努めてまいります。そのためには執行部に対しても議員に対しても、中立で公正な立場で職務遂行にあたり、民主的かつ効率的な議会運営を行っていく所存であります。

これまで2年間の経験をもとに、皆さんの議員活動、そして廿日市市議会が市民のために十分発揮できるように、私が常々言っております、すべてのものに感謝しすべての人に対しリスペクトの気持ちを忘れず取り組んでまいります。皆さん一緒に頑張ってください。

以上でわたくしの所信表明を終わらせていただきます。